

等を考えあわせても、参加者一人あたりの検索回数は、少なくとも20数回以上にのぼるものと推測される。この件数から研修会によって、データベースの検索方法について、かなり参加者はマスターできたのではないかと、ということが考えられる。

3. 参加者の感想

ワークショップ後の参加者全体の感想を表2に示した。データベースの重要性について、よく理解できたという回答は山梨で58.0%、砺波では71.4%、伊賀では88.9%、出雲では77.8%であった。ワークショップのような形で実際に参加者に体験してもらうことにより、データベースの重要性について十分に理解してもらえたことがわかった。2回目から高い割合を示した理由としては、山梨でのワークショップのプログラムを改善し、よりわかりやすい教え方ができたためと考えられた。

データベースへの入力についての結果は、日常業務でかなりパソコンを使用しており、文字入力やインターネットの使用方法に関するスキル等が高いかによって違いが出たものと考えられる。

表3に自由記述の感想を年代別に示した。役に立った・便利さを実感できた等の意見や、楽しかった・思ったより簡単だった等の感想が目立った。また、今後の改良へ向けての意見も多くあり、問題点・意見・質問・感想にまとめた。図2・3には研修会の様子を示した。



図2 グループワークの様子 (2003.01.20 砺波)



図3 ワークショップの様子 (2003.02.20 三重県)

表2 参加者の感想

質問/回答項目 (回答者数)	山梨 (26名)	砺波 (26名)	伊賀 (9名)	出雲 (18名)	合計
データベースの重要性はよく理解できましたか?					
よく理解できた	58.0%	71.4%	88.9%	77.8%	70.3%
まあまあ	42.0%	28.6%	11.1%	22.2%	29.7%
あまりできない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ほとんどできな	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
データベースへの入力はできましたか?					
上手にできた	19.0%	61.9%	55.6%	38.9%	40.5%
まあまあ	77.0%	38.1%	1.8%	50.0%	55.4%
あまりできない	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%
ほとんどできな	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	1.4%
今後データベースを活用しようと思えますか?					
活用したい	100.0%	90.5%	100.0%	94.4%	95.9%
あまり思わない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
わからない	0.0%	9.5%	0.0%	5.6%	4.1%

4. データベースの問題点および改良

表4に研修会で指摘された取り組みのデータベースの問題点及び改善案について示した。取り組みのデータベースに登録されている項目の見直しや、使いやすさに関する見直しが必要であることが主な問題点としてあげられた。

これらの問題点の他、研究班の班員で、現在の取り組みのデータベースの改良の方向性について検討し、表紙を健やか親子21に関する人々みんなで作りに上げていくページという雰囲気にも改良することや、使用方法について、フローチャートで示す・マニュアルを公開する等して、説明を徹底すること等の案を出し、現在も改良版について検討中である。2003年3月中には、改良版を作成し、4月より公開する予定である。

また、データベース自体以外の問題点も研修会の参加者から指摘された。それは、Web上で公開するという形態に関して、上司や町長の許可が必要であるという認識があるため難しい面があること、データ数が少なく十分に活用できないこと、また自分の地域について入力しようという気にならないこと等である。

これについてはWeb公開の制限化の検討及び情報公開の捉え方に関する意識の変革・普及、データの量・質の充実化等が必要であり、今後のデータベースの発展性に関わる大きな課題として、問題解決の方向性を探っていきたい。

E. 結語

今回の研修会において、主に地域保健の現場で健やか親子21の運動を支えている人々の声に直に触れることにより、利用者の視点から見た取り組みのデータベースの問題点に、気付くことができた。今後も改良した取り組みのデータベースについての意見集約及びデータベースの普及という点からも、研修会を続けていくことが有用であると考えられる。

また、研修会以外においても、担当者同士レ

ベルでの情報交換へのニーズが非常に強いことがわかった。そこで、これに対応すべくメーリングリストを2003年2月に立ち上げた（skyk21@res.yamanashi-med.ac.jp）。今後メーリングリストの活用により、活発な意見交換がされ、ひいては健やか親子21の推進に資することが期待される。

表1 取り組みのデータベースに関する研修会開催・参加状況

研修会名	日時	参加人数	参加者の主な属性	公開データ数/登録データ数	地域要望課題
山梨県母子保健研修会	2002.12.24	27名	保健師、養護教諭	11件/47件 (23%)	—
母子保健計画研修会 (富山県砺波地域)	2003.1.20-21	23名	医師、保健師、栄養士	16件/34件 (44%)	住民の意見をもとに指標を作ろう
伊賀地域健やか親子21 の推進のためのセミナー (三重県)	2003.2.20	11名	医師、保健師、事務職	0件/21件	思春期の子供たちの考え
健やか親子21ホームページ 活用のワークショップ (島根県)	2003.3.4	19名	医師、保健師、栄養士、 歯科衛生士	10件/28件 (36%)	小児の事故予防

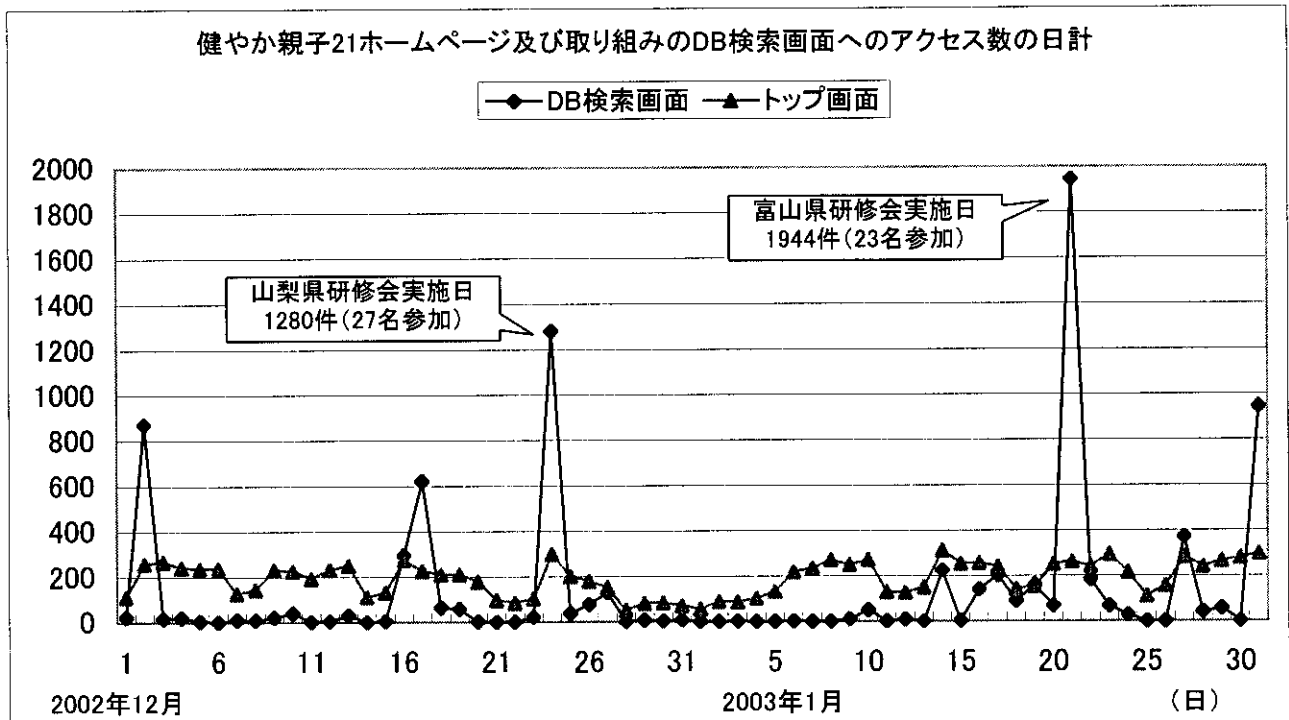


表3 自由記述の感想

年代	問題点
20歳代	「提供者」が必須であるが、選択肢が不明瞭で選択しにくい
20歳代	データベースを考える時、「一般の人が見るからやめておこう」というものもあった
20歳代	どうやったらクリアできるのか検討が必要ではないか
20歳代	パスワードがなかなか上手く入力できなかった
20歳代	パソコンの技術のレベルが様々だったり、少しデータが重なったりすることもあり、時間をかなり持た余した気がする
20歳代	一括削除や修正の機能があると良いと思った（市町村合併したら、全て総入れ替えなので）
20歳代	各市町村によってデータの入力のレベルが異なるので、信頼性が欠けると思う
20歳代	各市町村の事業の紹介はされているが、公開されている内容が概要的なもののみなので、もっと細かい部分の情報に掲載されていけば良いと思う
20歳代	研修の趣旨を良く理解せずに参加してしまった
20歳代	公開に関して、上司の許可がいると思うので、DB活用は難しい
20歳代	今回、母子分野の研修会であったが、インターネットにかかわらずPCの研修に関してはもっと上の人（PCを使いこなせない人）に出てもらえばよかった
20歳代	事業の中には住民の方に公表していない事業もあるので（子どものフォローの教育など）、全ての事業がデータベースに入れられないと思う
20歳代	事業内容はもっと具体的な内容になるとよいし、また、自分が入力する時にも気を付けようと思う
20歳代	修正・変更・事業内容が変わったときに使いにくい
20歳代	上司の許可を得るまでが大変
20歳代	全国的な研修会を望む
20歳代	全国的な登録がないと活用できない
20歳代	他の施設のデータがあまり入っていない段階では、なかなか自分の所の情報を入力する気にならないというのが現状だと思う
20歳代	多くの事業の中からどれを登録していくか判断が難しい
20歳代	追加で、設定曜日・時間帯・参加人数・スタッフについての記載があると参考になる
20歳代	入力画面の前に説明画面が欲しい
20歳代	保健計画の画面など画像がたくさんあるページの重さが気になったので、検討して欲しい（大学のネットワークは早いので気にならないのかもしれないが）
20歳代	保健師だけのものは、やっぱり欲しい
30歳代	グラフの応用について、是非活用したいと思った
30歳代	データベースの項目の中に具体的な中身がもう少し書けるようになることでより参考となるのではと思う
30歳代	栄養士には普及していないのか
30歳代	事業評価に関する項目があると参考になると思った
30歳代	自分の使いたいデータを登録し合えるようなシステムにならないと使えない
30歳代	食改協議会、栄養士協議会の取り組みは協議会で検索したが出てこなかった
30歳代	多くの市町村がデータベースを活用することで、はじめて情報交換に役立つので、どんどん入力していきたいと思うが、合併が17年度を考えると今年度、来年度に入力していくことにためらいがある
30歳代	欲を言えば種類がもっと増えると良いと思った
30歳代	例えば「育児サロン」という事業でも、当市では7~8くらいに枝分かれしている。どこまで細かく入力すればいいのかと思う。細かいものを入れると当市だけでもすごい数になる。まだまだ3000件のデータベースでは検索しても希望のものが少ないので、早く全国レベルの情報が入れば良いと思う。そうすれば新しく事業を立案するのに役立つと思う
40歳代	「こよう情報ほしひ」という募集コーナーがある

	と良いと思った
40歳代	PRしたい部分や苦労話などのコメントが書ける欄が欲しいと思った
40歳代	データが多くなると検索が大変、年齢が上の人ほど途中であきらめてしまっているように思うので、ホームページ上で探せなかった人のサポートも必要かと思った
40歳代	似たような事業がたくさんあり、そのページを開く前にキーワード的なものを出せて、選べると良い
40歳代	上司の許可がなく公開できない
40歳代	情報を発進するためには、活動を入力していくことが大切なので、各自自治体が積極的に取り組んでいくことが必要
50歳代	基本的な質問に返答できる場所があれば良いのでは
空欄	事業シートに事業スパン、事業効果、住民の声、スタッフの声、評価指標、などを入れてもらとうれしいと思った
空欄	登録したら容易に削除できないことが問題

年代	意見
20歳代	新規入力と修正画面が同一画面であると便利
20歳代	情報を提供してもよいものと、あまり好ましくないものについて、同業者同士のみで情報交換したい場合の方法
20歳代	事業課題が4つ出ていたが、これに当てはまらないものがフリーで書けると良いと思った
20歳代	更には担当者が苦労している部分も欲しい
20歳代	各市町村で取り組んでいる事業の特徴（こんな工夫をしている等）が分かれば良いと思った
20歳代	「事業」対象者の「その他」に自由に入力できると更に良いと思った
20歳代	もう少しレベルが高くて良かったので、クラス分けをして欲しかった
20歳代	やはりいろいろな人が活用してこそものだと思うので、広げてほしいと思う
20歳代	事前に研修の内容を上司と打ち合わせてくる指示があると、公開ができたかもしれない
20歳代	事前の通知に、入力に必要な項目を通知して欲しかった
20歳代	持参することになっていたファイルの目的が不充分だったので、もっと詳しい情報を持って来れば良かった
20歳代	情報の公開までいかなかったので、帰って上司と相談し活用・登録したい
20歳代	他の市町村の情報が多く欲しい
20歳代	他の市町村の方にも周知してもらい、県内だけでも早く充実したDBになって欲しい
20歳代	入力手順と検索方法をもっと教えて欲しかった
30歳代	インターネットは誰でも自由に！だと思ってしまうので、一般の方も自由に意見されてよいのではないかな。いろんな方が見ても大丈夫のようにデータを入れれば良いと思う
30歳代	もっとたくさんの参加者があれば良いと思う
30歳代	研修会をしていることをもっとPRしても良いように思った
30歳代	講演の資料も戴きたい
30歳代	事前にもっと細かな情報が欲しかった。このDBは今後お互いの情報交換に必要なものである
40歳代	他の事業にもこのようなデータベースの入力や検索ができたと思う
50歳代	データの加工等簡単にできれば、計画や事業に活用活用できると思う
空欄	沢山の情報があればあるほど、今後のインターネットのさらなる活用に繋がると思った

年代	Q&A
20歳代	削除する場合は連絡が必要だがメールでもいいのか？
30歳代	DBの内容の詳細はIPで見えるか電話で問い合わせるしかないのか？
30歳代	セキュリティのついては問題ないか？
40歳代	入力作業に時間はかかるが、読み取りの取り込みもできるか？
40歳代	入力上トラブルがあった時に相談にのってもらえるか

年代	感想
20歳代	DBに早く情報を入力して充実させたい
20歳代	HPは見ることはあったが、DBの使い方が分からなかったので良かった
20歳代	PCの便利さは実感できた
20歳代	このHPは目にしてきたが、どう活用したらよいか分からなかった。研修会によって理解できた
20歳代	このように活用できるホームページとは本日まで知らなかった
20歳代	これからの保健師活動において大きな位置を占めてくるのではないかと思う。今日の学びを活かしていきたい。大変ありがとうございました
20歳代	スタッフが多かったので十分な指導が受けて良かった
30歳代	エクセルには目からうろこであった
30歳代	おもしろかった。管内の市町村の取り組みがホームページで簡単に見れるようになれば、とてもよいことだと思う
30歳代	こんなホームページがあることを話していきたいと思う

40歳代	ホームページをいかに今まで有効活用していなかったか、反省した
40歳代	ホームページを使うだけの研修に終わらず、保健活動をどう効果的に行うかを考えさせられる研修会となった。山縣先生の笑顔にとっても癒されました
40歳代	以前HPを見たが見方が分からず諦めてしまった。今回分かったので、今後PCを開く機会を多くしたい
40歳代	楽しかった。自分の企画した事業を公的な形でPRすることは、責任も感じるし、自信にもつながると思う
40歳代	気軽に講師の方に聞くことができ、データベースの入力方法、利用方法がよく理解できた
40歳代	参加できなかった管内の市町村に伝えていきたい。今までこんなこんな便利なものがあると知らなかった
50歳代	インターネットが活用できない状況(時間的に)であったが、この研修で身近なものになり、活用したいものに位置付けられた。情報交換の大切さが理解できた
50歳代	もっと多くの市町村が参加できれば良かった

表4 研修会によって指摘された取り組みのデータベースに関する主な問題点および改善案

問題点	改善案
利用者が自分のデータを自分で削除できない	各自で公開・非公開の管理ができるようにする
修正画面が使いにくい、わかりにくい（一度検索しないと修正できない、修正の画面がわかりにくい）	検索をせずに修正できるようにする 画面をわかりやすい構成にする
パスワード入力が困難 （数字と英字－大文字－が混同していて入力しにくい）	小文字でも大文字として認識できるようにする
入力者によってデータ入力のレベルが異なるので信頼性にかける 事業の設定曜日、時間帯、参加人数、スタッフの人数、苦労点等の項目があると良い	より細かい項目を追加し、レベルが統一できるようにする 利用者から提案された事項を踏まえて、項目の追加について検討する
提供者の情報や、事業対象者が選択式になっているが、選択しにくい	項目を再検討する 自由に入力できるようにする
栄養士に関する取り組みが検索できなかった（地域以外の取り組み情報の登録がない、また、入力できない）	学校・研究機関・その他、健やか親子21に関連する団体なら誰でも入力できるようにする
検索した項目が一件ずつしか見ることができない	複数の事業を一覧で見ることができるようになる

<p>巻末資料 取り組みのデータベースワークショップの流れ (分) 0</p>	<p>1. 司会あいさつ</p> <p><取り組みの情報の検索></p> <p>2. 各自のパソコンのスイッチを入れる</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 全角／半角の切り替えの説明：「ALTキー＋半角／全角キー」で統一 <p>3. インターネットエクスプローラを開く (初期ページは未確認→http://www.yahoo.co.jp/へ)</p> <p>4. yahooからの検索方法 「すこやか」と入力→検索</p> <p>5. お気に入りへの追加の説明（次回からURLを書かないでも良いことの説明）</p> <ul style="list-style-type: none"> ● アドレスの確認：表示されたホームページの意味を理解してもらう <p>6. ホームページの内容紹介</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 取り組みの目標値について 2) 便利さを紹介するために、エクセルファイルに落とせる部分を解説する <p>7. ホームページを実際に使ってみる (15分)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 最新情報 2) 母子保健・医療データベースについて <ul style="list-style-type: none"> ● ここで「戻る」作業の確認をする。またデータベースを実際に使ってみたり、別ウィンドウで開く場合を経験してもらう ● 基本としてはブラウザの「戻る」で戻ることとする。戻れなくなったら、×をクリックする <p><データベース入力実習></p>
10	

25	8. データベースの登録・公開・修正・削除についての流れの説明
30	9. 検索法の説明、実践(10分) ① マニュアル4ページを開く ② マニュアルにそって検索していく
40	10. 新規登録の説明、実践(10分) ① マニュアル7ページを開く ② マニュアルに沿って登録していく 基本的に個々のペースでやってもらう ③ 完了画面のプリントアウトをする事を説明 ④ 完了画面の終了を選んでもらう ⑤ 完了したらスタッフに声をかけて、公開の手続きをとる
<p>注意事項</p> <p>a. 必須項目を埋めないと進まない</p> <p>b. エラー画面の説明：必須項目に漏れがあると先に進まないこと、適当な文字を入れて先に進むことを説明。</p> <p>c. オートコンプリートの説明。いいえと押すと消えてしまうので、はい、と押す。オートコンプリートとはコンピュータが先読みすることと説明。</p> <p>d. webへの掲載欄の説明：これがないと検索しても引っかかってこない。後で、検索してみるため、とりあえず、可にしてもらうようにする。後で、すぐに掲載不可に修正できることを説明する。</p> <p>e. 登録しました、という画面でとめる。大事な画面で事業名とパスワードが出るので、印刷するか、正確に書きとめておいて欲しい。この際大文字であることに注意する。</p> <p>f. バグへの対応：登録した後で戻って修正して再登録できてしまう→戻らないように、ウィンドウを閉じる。</p>	
	11. 休憩(10分) スタッフは公開の手続きを行う
	12. 修正の説明 ① マニュアル11ページを開く ② マニュアルに沿って修正していく ● 団体の検索は部分一致で行うことを説明 ● パスワードは大文字で入力することを説明 ● 修正にも効果の手続きが必要であることを説明
50	13. 追加登録の説明
60	① マニュアル17ページを開く ② マニュアルに沿って追加登録していく ③ 完了したらスタッフに声をかけ、更改の手続きをとる
70	14. 今日の成果を確認 ① 司会者が、登録された情報の幾つかを検索、表示してみる(情報が公開されたことをみんなで確認する) ② それぞれ自分が入力したデータを実際に検索し、Web上で見ることを体感する ③ 今日参加している地域のデータを検索してみる:最初はわからなかった他地域の状況が把握できることを体感する
80	15. 自由に検索してもらおう(15分) ① 人口や保健師数で検索してみる:自分と似た地域の取り組みを把握し、データベースの活用方法を体感する
	16. ディスカッション(30分) ① 感想、疑問を聞く:参加者からは、現場での活用につながるような感想を引き出せると良い ② 自由討論(データベースについて、健やか親子21について)
85	17. 研修修了書授与
100	18. 注意事項の確認 ① 現在は一時的な公開→公開を保留にしたい場合は、その旨終了時に申し出てもらう ② 配布したCDRWの説明、持参電子媒体の持ち帰りアナウンス
	19. 閉会のことば(山縣)
	20. 感想用紙記入

健やか親子21ホームページ

取り組みのデータベース



健やか親子21

～「取り組みのデータベース」をスムーズにご活用いただくために作りました～

ホームページアドレス：<http://rhino.yamanashi-med.ac.jp/sukoyaka/>

さらに使いやすいものにするために、皆様との意見交換用のメーリングリストを作成いたしました。

skyk21@res.yamanashi-med.ac.jp

是非、ご参加ください。

申し込みは「健やか親子21」のホームページの「情報提供コーナー・連絡先」のFAXまたはメールにて連絡ください。

boshidat@res.yamanashi-med.ac.jp

皆様のご参加お待ちしております。

目次

「健やか親子21」ホームページ トップページ	1
取り組みのデータベースについて	2
取り組みのデータベース トップページ	3
検索画面（取り組みの検索をしたいとき）	4～6
新規登録画面（始めて情報を登録したいとき）	7～10
修正画面（既に登録してある情報を修正したいとき）	11～16
追加登録画面（新しい事業を追加登録したいとき）	17～23

健やか親子21取り組みのデータベース



「健やか親子21 取り組みのデータベース」本番運用にあたって

この度、暫定版として公開してました「健やか親子21 取り組みのデータベース」を本番運用することになりました。全国の自治体母子保健担当の皆様、関連団体の皆様のご理解と、ご協力の結果であると感じています。各自治体、関連団体における「健やか親子21」の事業などのよりつらば住民のニーズに対応される事業にできるか否か、全国の自治体の取組状況をご共有していただくこととが大きな目的としています。人口推移や出生数、保健施設など、ご自身の自治体の事情に依りながら全国の自治体の取組に積極的に参加されるものではないかと思っております。その意味でも、長年生自治体による特別に優れた事業やユニークな事業だけでなく、少しの工夫と努力で、従来の事業が有効に展開できるような情報が有用であろうと思っております。

本データベースが、わが国の健やかな親子育成を支える自治体母子保健担当の皆様、関連団体の皆様の活動の一助となるよう努力してまいります。今後も主旨をご理解いただき、積極的な情報提供をお願いいたします。

尚、本データベースの概要、使用法はデータベースのトップページからご覧いただけます。

2002年3月 主任研究者 山崎然太郎

☆検索

1. 他の団体がどのような取り組みをしているか知りたいとき。
2. 自分の団体が、登録したことがあるか確認したいとき。

⇒4へ

データベースの概要

取組み内容（情報）の検索・修正

情報の新規登録・追加登録

☆新規登録

初めて情報を登録する団体は、「新規登録」⇒7へ

☆追加登録

既に情報を登録したことがあり、新しい事業を登録する場合は「追加登録」。パスワードが必要です。⇒17へ

☆修正

自分の団体が既に登録している情報（団体名・事業内容等）を修正したいとき。⇒11へ

皆様の母子保健活動にご活用下さい。また、情報のご提供をよろしくお願い致します。

■データベースの概要 ■取組み情報の検索・修正 ■情報の新規登録・追加登録

検索-1

例えば・・・

「区市町村」で、人口が「4万人」、事業課題が「子どもの心の安らかな発達促進と育児不安の軽減」について検索したいときは。

4



検索条件を入力後、「検索」ボタンをクリックしてください（パスワード欄には指定の言葉を入力可能です）。空白欄はカンマで区切ってください。

区分 区市町村 都道府県・保健所 推進協議会参加団体

団体名

都道府県

市区町村

人口 3万～5万人未満

出生数

児童数

事業課題 子どもの心の安らかな発達促進と育児不安の軽減

対象年齢 新生児 乳幼児 小学生 中学生 高校生 父 母 妊産婦 家族 教職員 その他

入力例：育児 母親 虐待

パスワード

全ての言葉を含むデータを検索（例：「育児」「母親」「虐待」全てを含むもの）
 いずれかの言葉を含むデータを検索（例：「育児」「母親」「虐待」のいずれかを含むもの）

この▼をクリックして表示されるリストの中から選んでください。

上記のように入力し、クリックして5へ

検索-2

今自分が開いているページを示しています。トップをクリックすると2に戻ります。

ここをクリックすると、順番に並び替えることができます。

登録されているデータを参照するには該当する事業名を、クリックしてください。データを並び替えるには「事業名」、「団体名」をクリックしてください。データを登録する場合は「新規登録」ボタンを、検索結果一覧をダウンロードするには「出力」ボタンをクリックしてください。

「検索した条件に当てはまる件数が、100件あります」という意味です。

具体的な内容を見たいときはクリックして6へ

ページ番号です。クリックするとページが進みます。

100件見つかりました

事業名▼

あそびらんど

のびのびとこ教室

3 育児支援に重点をおいた乳幼児健診

4 育児支援に重点をおいた乳幼児健診

5 育児支援に重点をおいた乳幼児健診

6 育児支援に重点をおいた乳幼児健診

7 育児支援に重点をおいた乳幼児健診

8 育児支援に重点をおいた乳幼児健診

9 育児支援に重点をおいた乳幼児健診

10 育児支援に重点をおいた乳幼児健診

Page 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

団体名(都道府県名)

福岡町健康福祉総合センター(ふくとびあ) (福岡県)

大月市役所保健介護課 (山梨県)

江刺市保健課 (岩手県)

白石市民生部健康推進課 (宮城県)

相馬市保健センター-民生部 (福島県)

下妻市保健センター (茨城県)

佐原市保健センター健康管理課 (千葉県)

南足柄市保険健康課 (神奈川県)

糸魚川市福祉保健課 (新潟県)

亀田町役場福祉健康課 (新潟県)

検索

クリックすると4に戻ります。

出力 | 新規登録

検索条件: 区分=区市町村) and 人口=3万~5万人未満 and 事業課題=子どもの心の安らかな発達促進と育児不安の軽減

最終更新日 2003/1/16 データ数 2713件

自分で入れた検索条件が表示されます。

検索-3

具体的な内容が表示されます

ここをクリックすると団体のホームページをご覧いただくことができます。

非公開の情報は「#」で表示されます。

検索画面に戻る時はブラウザの「戻る」で2画面前に戻ってください。

このページで検索は終了です！

団体名	福岡町健康福祉総合センター(ふくとびあ) ホームページ
事業課題	子どもの心の安らかな発達促進と育児不安の軽減
事業の目的/背景	身体を促してあそぶ体験が少なくなっているため、親子でその楽しさを体験してもらうため
事業名	あそびらんど
事業内容	感覚統合道具を使って、親子で身体を動かしてしっかりあそぶ体験をする。(3歳児以下と4歳児以上の各1回づつ) 母子保健関係者向けの感覚統合に関する学習会の実施。
人口	41480人 (調査日 H12国勢調査)
出生数	320人 (調査日 H12統計)
保健師数	6人 (調査日 H13年度)
取り縮みのホームページ	
検索キーワード	遊び
子種	#
子種費	#
利用料	#
事業対象	乳幼児、小学生、教職員、その他
協力機関	ジェフ ロビンス/あそぼう工房
提案者	住民の声 職員の提案
区分	区市町村
住所	〒811-3225 福岡県 京極郡福岡町 手光南2-1-1 TEL 0940-34-3352
責任者(担当者)	田中美紀
問い合わせ先 TEL	0940-34-3352
問い合わせ先 FAX	0940-34-3353
問い合わせ先 E-Mail	fukutopia@town.fukuma.fukuoka.jp
更新日	2002年2月21日

新規登録-1

検索した結果、自分の団体が登録されていないことを確認してください。
既に登録されていた場合は、追加登録をおこなってください。

ホーム トップ 一覧 新規登録

貴団体の「健やか親子21」に関する取り組み情報をご提供ください。
このページの下部に、登録についての図が記載されています。印刷してご利用ください。

以前、情報をご提供いただいた方は「登録したことがある」にチェックを付け、「団体名」を入力してください。前回の住所などを利用していただくことができます。

該当するボタンにチェックを入れてください。

初めて登録する

登録したことがある

団体名

[入力について]

*のついた項目は必須入力項目です

区分*

- 区市町村
- 都道府県・保健所
- 推進協議会参加団体

キャンセル 次へ →

クリックして8へ

新規登録-2

赤の*のついている項目は必ず入力してください。

調査日の入力形式は決まっています。

[入力について]

*のついた項目は必須入力項目です

*のついた項目は必須入力項目です

団体名: 山梨県保健センター

郵便番号: 409 - 8898

都道府県: 山梨県

市区町村: 山梨県 以下住所をご記入ください

住所: 山梨県 以下住所をご記入ください

TEL: /

FAX: /

団体のホームページ: http://

人口: 15000 人 調査日 2000年4月1日
人数は数字のみで入力してください

出生数: 150 人 調査日 2000/4/1
人数は数字のみで入力してください

保健師数: 5 人 調査日 2012年4月1日
人数は数字のみで入力してください

← 前へ 次へ →

クリックして右へ

事業内容: たくわく事業
香園に行ってカマクラ作り!

事業目的・背景: 子育て世代の安心・安全な子育て支援
子育て世代の健康・生活習慣の改善
子育て世代の経済的負担の軽減
子育て世代の就業・労働環境の改善
子育て世代の学習・スキルアップの支援
子育て世代の社会参加の促進
子育て世代の生活環境の整備
子育て世代の防災・減災対策の推進
子育て世代の防災・減災対策の推進

事業内容: 子育て世代の安心・安全な子育て支援
子育て世代の健康・生活習慣の改善
子育て世代の経済的負担の軽減
子育て世代の就業・労働環境の改善
子育て世代の学習・スキルアップの支援
子育て世代の社会参加の促進
子育て世代の生活環境の整備
子育て世代の防災・減災対策の推進
子育て世代の防災・減災対策の推進

事業内容: 子育て世代の安心・安全な子育て支援
子育て世代の健康・生活習慣の改善
子育て世代の経済的負担の軽減
子育て世代の就業・労働環境の改善
子育て世代の学習・スキルアップの支援
子育て世代の社会参加の促進
子育て世代の生活環境の整備
子育て世代の防災・減災対策の推進
子育て世代の防災・減災対策の推進

事業内容: 子育て世代の安心・安全な子育て支援
子育て世代の健康・生活習慣の改善
子育て世代の経済的負担の軽減
子育て世代の就業・労働環境の改善
子育て世代の学習・スキルアップの支援
子育て世代の社会参加の促進
子育て世代の生活環境の整備
子育て世代の防災・減災対策の推進
子育て世代の防災・減災対策の推進

事業内容: 子育て世代の安心・安全な子育て支援
子育て世代の健康・生活習慣の改善
子育て世代の経済的負担の軽減
子育て世代の就業・労働環境の改善
子育て世代の学習・スキルアップの支援
子育て世代の社会参加の促進
子育て世代の生活環境の整備
子育て世代の防災・減災対策の推進
子育て世代の防災・減災対策の推進

事業内容: 子育て世代の安心・安全な子育て支援
子育て世代の健康・生活習慣の改善
子育て世代の経済的負担の軽減
子育て世代の就業・労働環境の改善
子育て世代の学習・スキルアップの支援
子育て世代の社会参加の促進
子育て世代の生活環境の整備
子育て世代の防災・減災対策の推進
子育て世代の防災・減災対策の推進

事業内容: 子育て世代の安心・安全な子育て支援
子育て世代の健康・生活習慣の改善
子育て世代の経済的負担の軽減
子育て世代の就業・労働環境の改善
子育て世代の学習・スキルアップの支援
子育て世代の社会参加の促進
子育て世代の生活環境の整備
子育て世代の防災・減災対策の推進
子育て世代の防災・減災対策の推進

事業内容: 子育て世代の安心・安全な子育て支援
子育て世代の健康・生活習慣の改善
子育て世代の経済的負担の軽減
子育て世代の就業・労働環境の改善
子育て世代の学習・スキルアップの支援
子育て世代の社会参加の促進
子育て世代の生活環境の整備
子育て世代の防災・減災対策の推進
子育て世代の防災・減災対策の推進

事業内容: 子育て世代の安心・安全な子育て支援
子育て世代の健康・生活習慣の改善
子育て世代の経済的負担の軽減
子育て世代の就業・労働環境の改善
子育て世代の学習・スキルアップの支援
子育て世代の社会参加の促進
子育て世代の生活環境の整備
子育て世代の防災・減災対策の推進
子育て世代の防災・減災対策の推進

事業内容: 子育て世代の安心・安全な子育て支援
子育て世代の健康・生活習慣の改善
子育て世代の経済的負担の軽減
子育て世代の就業・労働環境の改善
子育て世代の学習・スキルアップの支援
子育て世代の社会参加の促進
子育て世代の生活環境の整備
子育て世代の防災・減災対策の推進
子育て世代の防災・減災対策の推進

事業内容: 子育て世代の安心・安全な子育て支援
子育て世代の健康・生活習慣の改善
子育て世代の経済的負担の軽減
子育て世代の就業・労働環境の改善
子育て世代の学習・スキルアップの支援
子育て世代の社会参加の促進
子育て世代の生活環境の整備
子育て世代の防災・減災対策の推進
子育て世代の防災・減災対策の推進

事業内容: 子育て世代の安心・安全な子育て支援
子育て世代の健康・生活習慣の改善
子育て世代の経済的負担の軽減
子育て世代の就業・労働環境の改善
子育て世代の学習・スキルアップの支援
子育て世代の社会参加の促進
子育て世代の生活環境の整備
子育て世代の防災・減災対策の推進
子育て世代の防災・減災対策の推進

事業内容: 子育て世代の安心・安全な子育て支援
子育て世代の健康・生活習慣の改善
子育て世代の経済的負担の軽減
子育て世代の就業・労働環境の改善
子育て世代の学習・スキルアップの支援
子育て世代の社会参加の促進
子育て世代の生活環境の整備
子育て世代の防災・減災対策の推進
子育て世代の防災・減災対策の推進

事業内容: 子育て世代の安心・安全な子育て支援
子育て世代の健康・生活習慣の改善
子育て世代の経済的負担の軽減
子育て世代の就業・労働環境の改善
子育て世代の学習・スキルアップの支援
子育て世代の社会参加の促進
子育て世代の生活環境の整備
子育て世代の防災・減災対策の推進
子育て世代の防災・減災対策の推進

事業内容: 子育て世代の安心・安全な子育て支援
子育て世代の健康・生活習慣の改善
子育て世代の経済的負担の軽減
子育て世代の就業・労働環境の改善
子育て世代の学習・スキルアップの支援
子育て世代の社会参加の促進
子育て世代の生活環境の整備
子育て世代の防災・減災対策の推進
子育て世代の防災・減災対策の推進

事業内容: 子育て世代の安心・安全な子育て支援
子育て世代の健康・生活習慣の改善
子育て世代の経済的負担の軽減
子育て世代の就業・労働環境の改善
子育て世代の学習・スキルアップの支援
子育て世代の社会参加の促進
子育て世代の生活環境の整備
子育て世代の防災・減災対策の推進
子育て世代の防災・減災対策の推進

← 前へ 次へ →

クリックして9へ

新規登録-3

「*」のついた項目は必須入力項目です

責任者(担当者) * 山梨町子

TEL * 055-273-9566

FAX 0552732882

E-Mail

[入力について]

←前へ 次へ→ **クリックして右へ**

全ての入力が終了し確認の画面です。
確認し、修正箇所がある場合は、一番下の ←前へ のボタンで戻って修正してください。

「*」のついた項目は必須入力項目です

Webへの掲載 * はい(掲載可) いいえ(掲載不可)

区分 区市町村

団体名 山梨町保健センター

郵便番号 409-3898

都道府県 山梨県

市区市町村

住所

TEL 055-273-9999

FAX

団体のホームページ

人口 15000 人 (調査日 2000年4月1日)

出生数 150 人 (調査日 2000/4/1)

保健師数 5 人 (調査日 H12年4月1日)

事業名 わくわく事業

事業内容 皆国に行ってカマクラ作り!

事業課題 子どもの心の安らかな発達促進と育児不安の軽減

事業の目的・成果 子どもたちが、わくわくするような体験をさせながら、育児不安を抱えている親同士のコミュニケーションをとる。子どもたちと一緒でわくわくしながら、育児とは?を学んでもらいたい。

予算 30万円

予算源 町役場

利用料 1000円

事業対象 専業主婦、乳幼児、父、母

協力機関

担当者 住民の声

検索キーワード 育児不安 子ども コミュニケーション

取り組みのホームページ

責任者(担当者) 山梨町子

問い合わせ先 TEL 055-273-9566

問い合わせ先 FAX 0552732882

問い合わせ先 E-Mail

←前へ 登録

この情報を登録するとき、クリックして10へ

新規登録-4

このページを印刷し保管していただくことをお勧めいたします。



完了しました

データの登録は完了いたしました。
ご提供いただきました情報は、管理者の確認作業が終わり次第掲載させていただきます。確認作業は1~3日後に行います。確認作業終了通知はホームページでの公開をもって換えさせていただきます。
提供していただいた情報の修正・削除には下記のパスワードが必要となりますので、忘れないようにしてください。パスワードは管理者の確認作業が終了後に有効となります。

事業名: わくわく事業
パスワード: 7WE3FYKMGJ

ご協力ありがとうございました。
引き続き、取り組み情報を登録する場合には「続けて登録する」ボタンを、登録を終了するには「終了」ボタンをクリックしてください。

クリックすると5に戻ります。

←前へ **終了** **続けて登録する** 次へ→

8へ戻ります。

パスワードが発行されます。このパスワードは、各団体に1つです。
今後の事業の登録・修正を行う際に必要ですので、分かりやすい保管をお願いします。

* 現在、事業名とパスワードが表示されていますが、今後の修正で、団体名とパスワードを表示するようにいたします。

修正-1

4の画面から始めます



既に登録してある「団体名」「住所」「担当者」などを修正する場合はここから進んでください。

部分一致検索をして下さい。
：団体名の中に、必ず入る地域名の一部を入力します。
(例：山梨町保健センター→「山梨」と入力)

検索条件を入力後、「検索」ボタンをクリックしてください。(キーワード欄には複数の言葉を入力できません。空白またはカンマで区切ってください。)

検索区分 新たに検索 検索結果を絞り込む 検索条件を追加

区分 区市町村 都道府県・保健所 推進協議会参加団体

団体名

都道府県

市区町村

人口

出生数

保健師数 人
入力例:10人以下の場合=>空欄~10、10人以上の場合=>10~空欄

事業課題 思春期保健対策の強化と健康教育の推進
 妊婦・出産に関する安全性と快適さの確保と不妊への支援
 小児保健医療水準を維持・向上させるための環境整備
 子どもの心の安らかな発達促進と育児不安の軽減

事業対象 新生児 乳幼児 小学生
 中学生 高校生 父
 母 妊産婦 家族
 教職員 その他

入力例:育児 母親 虐待

キーワード 全ての言葉を含むデータを検索 (例:「育児」「母親」「虐待」全てを含むもの)
 いずれかの言葉を含むデータを検索 (例:「育児」「母親」「虐待」いずれかを含むもの)
 どの言葉も含まないデータを検索 (例:「育児」「母親」「虐待」含まないもの)

検索 クリックして12へ

修正-2

検索した結果...

団体名を確認してください。

ホーム トップ 一覧

登録されているデータを参照するには該当する事業名を、クリックしてください。データを並び替えるには「事業名」、「団体名」をクリックしてください。
データを登録する場合は「新規登録」ボタンを、検索結果一覧をダウンロードするには「出力」ボタンをクリックしてください。

1件見つかりました

事業名	(都道府県名)
山梨	山梨大学保健学II講座(山梨県)

検索

Page: 1 最初 ← 前へ 次へ → 最後

出力 新規登録

検索条件:区分=区市町村 and 団体名=山梨 and 都道府県=山梨県

最終更新日:2003/1/16 データ数:2713件

修正したい事業名をクリックして13へ

修正-3

現在登録されている内容は…

団体名	山梨大学保健学II講座
事業課題	悪性脳腫瘍対策の強化と健康教育の推進
事業の目的・背景	
事業名	山梨
事業内容	合同でホームページの検索入力を見えてもらう
人口	15人 (調査日 2002/4/1)
出生数	1人 (調査日 2002/4/1)
保健師数	1人 (調査日 2002/4/1)
取り触みのホームページ	
検索キーワード	
予算	
予算源	
利用料	
事業対象	家族
協力機関	KKK
提案者	その他
区分	区市町村
住所	〒409-3899 山梨県山梨大学 中巨摩郡玉穂町下河原110 TEL 055-273-9566 FAX 055-273-7882
責任者(担当者)	山縣林太郎
問い合わせ先 TEL	055-273-9566
問い合わせ先 FAX	
問い合わせ先 E-Mail	
更新日	2002年12月24日

修正

パスワードは各団体の一つです。

登録情報の修正 申請口がパスワードが必要です。パスワードを入力し、「次へ」ボタンをクリックしてください。

パスワード

キャンセル 次へ

パスワードが不明の場合は管理者にお問い合わせください。
※パスワードを入力する際、アルファベットの文字は「Shift」キーを押しながら入力してください。

クリックして14へ

*印刷されているパスワードを入力して下さい。

! パスワードが正しくありません

正しいパスワードを入力してください。
パスワードが不明の場合は管理者にお問い合わせください。

確認

パスワード入力方法

①英字の大文字は Shift キーを押しながら入力
↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓

「L T W 3 E Z 2 K 2 F」の場合

↑ ↑ ↑

②数字(下線部)はそのまま入力 (Shift キーを押さないでください)

修正-4

修正する内容を選ぶ画面に入ります…

修正メニュー

修正する項目を選択してください。
修正する前に、以前、修正した内容が反映されていない場合は担当者に連絡ください。

修正したい項目を選びます。

- 事業情報 事業内容を修正する
- 団体情報 団体の区分を修正する
名称、住所などを修正する
- 担当者情報について
 - 担当者のTEL、FAX、E-mailが変更された場合 → 『担当者情報を修正する』
 - 担当者がAさんからBさんに変わった場合
 - 『他の担当者に変更する』をクリックする
 - リストの中からBさんを選ぶ
 - Bさんが登録されていない場合は『新しい担当者を登録する』を使う
- 担当者情報 担当者情報を修正する (候補者:1人)
他の担当者に変更する
新しい担当者を登録する

団体名と住所の修正を行う場合は、ここをクリックして15へ

修正-5

修正する画面です...

説明を見ることができます。

[入力について]

「*」のついた項目は必須入力項目です

団体名*	山梨医大保健学Ⅱ講座
郵便番号*	409 - 3898
都道府県*	山梨県
郡区市町村	中巨摩郡
住所(地名、字、番地など)	玉穂町1110 *郡区市町村以下の住所をご記入ください
TEL*	055-273-1111
FAX	
団体のホームページ	http://rhino.yamanashi-med.ac.jp/sukoyaka/

*印の項目は、必ず入力して下さい。

次へ →

入力した項目に間違いがないか再度確認してください。確認後クリックして16へ

修正-6

修正後の内容を確認して下さい...

公開について
管理者が確認してからの公開となりますので、入力していただいてから公開までには、1～3日かかります。

入力内容確認
入力内容を確認後、「更新」ボタンをクリックしてください。

団体名	山梨医大保健学Ⅱ講座
郵便番号	409-3898
都道府県	山梨県
郡区市町村	中巨摩郡
住所	玉穂町1110
TEL	055-273-1111
FAX	
団体のホームページ	http://rhino.yamanashi-med.ac.jp/sukoyaka/

← 前へ [更新] クリックすると



データの更新は完了いたしました。確認作業が完了するまでは、更新前の情報を掲載いたします。ご協力ありがとうございました。

クリックすると14に戻ります。
(修正する必要がなければ、ホームに戻して下さい。)

[終了]

追加登録-3

まず団体のパスワードを入れます…

パスワード入力方法

①英字の大文字は Shift キーを押しながら入力
↓↓↓ ↓ ↓ ↓

「L T W 3 E Z 2 K 2 F」の場合

↑ ↑ ↑

②数字(下線部)はそのまま入力

ホーム トップ 一覧 新規登録
登録情報の修正・参照にはパスワードが必要です。パスワードを入力し、「次へ→」ボタンをクリックしてください。

パスワード
キャンセル **クリックして 20 へ**

パスワードが不明の場合はご迷惑にお問い合わせください。
(注)パスワードを入力する際に、アルファベットの大文字は「Shift」キーを押しながら入力してください。

追加登録-4

自分の団体の情報かどうか、確認して下さい…

ホーム トップ 一覧 新規登録
団体情報
現在登録されている貴団体の名称、住所です。
「*」のついた項目は必須入力項目です
団体名 * 山梨医大保健学Ⅱ講座
郵便番号 * 409-3898
都道府県 * 山梨県
郡区市町村 中巨摩郡
住所(地名、字、番地など) 玉穂町1110
TEL * 055-273-1111
FAX
団体のホームページ http://rhino.yamanashi-med.ac.jp/sukoyaka/

↓
クリックして 21 へ

追加登録-5

情報を追加する画面です…

入力例

「」のついた項目は必須入力項目です

事業名: _____

事業内容: _____

事業課題: 思春期保健対策の強化と健康教育の推進
 妊娠・出産に関する安全性と快適性の確保と不妊への支援
 小児保健医療水準を維持・向上させるための環境整備
 子どもの心の安らかな発達促進と育児不安の軽減

事業の目的・背景: _____

予算: _____

予算源: _____

利用料: _____

事業対象: 新生児 乳幼児 小学生
 中学生 高校生 父 母 妊産婦 家族
 教職員 その他

協力機関: _____

進捗者: 住民の声 職員の提案
 別の部署・機関からの働きかけ
 その他

検索キーワード: _____

取組みのホームページ: http:// _____

← 前へ | 次へ →

これを見た人が内容を把握できるように、なるべく詳しく入力して下さい。

「」のついた項目は必須入力項目です

事業名: うさぎ事業

事業内容: 産いたい人、産を聞いてみたい人を用意した回産でもらい、講演を聞いたリディスカッションをしたりと、楽しめる時間をつくる。

事業課題: 思春期保健対策の強化と健康教育の推進
 妊娠・出産に関する安全性と快適性の確保と不妊への支援
 小児保健医療水準を維持・向上させるための環境整備
 子どもの心の安らかな発達促進と育児不安の軽減

事業の目的・背景: 子どもたちがうさぎするようになる時間を待ち、創造性や豊かな心を育てたい。まずは、学校に協力してもらい、アンケートをとることから始める。

予算: 10000000

予算源: 県

利用料: 無料

事業対象: 新生児 乳幼児 小学生
 中学生 高校生 父
 母 妊産婦 家族
 教職員 その他

協力機関: 県庁・学校

進捗者: 住民の声 職員の提案
 別の部署・機関からの働きかけ
 その他

検索キーワード: 学校

取組みのホームページ: http:// _____

← 前へ | 次へ →

予算、予算源、利用料についてホームページ上で公開したくない場合には、をクリックして、チェックして下さい。

クリックして 22 へ

追加登録-6

責任者（担当者）の確認と変更の画面です…

担当者情報
責任者(担当者)を選択してください。該当する責任者(担当者)が登録されていないときは「新しい担当者を登録する」にチェックを付けてください。

責任者(担当者): リストから選択する 新しい担当者を登録する

テスト用担当者: テスト用担当者 テスト用担当者

山崎 隆太郎

← 前へ | 次へ →

担当者が既に登録されている場合は、該当する担当者を選んで「次へ」をクリックして下さい。(下画面へ)

担当者が代わった場合は、再度入力して下さい。

「」のついた項目は必須入力項目です

Webへの掲載: はい(掲載可) いいえ(掲載不可)

事業名: うさぎ事業

事業内容: 産が楽しくなる事業

事業課題: 子ども心の安らかな発達促進と育児不安の軽減

事業の目的・背景: _____

予算: 10000000

予算源: 10000000

利用料: _____

事業対象: 高校生、小学生、中学生

協力機関: _____

進捗者: 住民の声

検索キーワード: _____

取組みのホームページ: _____

責任者(担当者): 山崎 隆太郎

問い合わせTEL: 055-273-9666

問い合わせFAX: _____

問い合わせE-Mail: _____

← 前へ | 次へ →

「」のついた項目は必須入力項目です

Webへの掲載: はい(掲載可) いいえ(掲載不可)

事業名: うさぎ事業

事業内容: 産が楽しくなる事業

事業課題: 子ども心の安らかな発達促進と育児不安の軽減

事業の目的・背景: _____

予算: 10000000

予算源: 10000000

利用料: _____

事業対象: 高校生、小学生、中学生

協力機関: _____

進捗者: 住民の声

検索キーワード: _____

取組みのホームページ: _____

責任者(担当者): 山崎 隆太郎

問い合わせTEL: 055-273-1111

問い合わせFAX: _____

問い合わせE-Mail: _____

← 前へ | 登録 | 次へ →

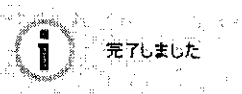
クリック (右画面へ)

クリックして 23 へ

追加登録-7

完了画面です！

このページを印刷し保管していただくことをお勧めいたします。

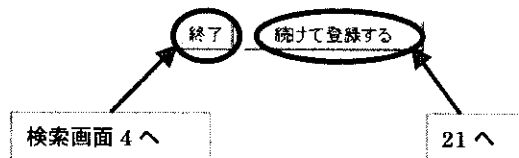


データの登録は完了いたしました。
 ご提供いただきました情報は、管理者の確認作業が終わり次第掲載させていただきます。確認作業は1～3日後に行います。確認作業終了通知はホームページでの公開をもって換えさせていただきます。
 提供いただいた情報の修正・削除には下記のパスワードが必要となりますので、忘れないようにしてください。パスワードは管理者の確認作業が終了後に有効となります。

パスワードは
各団体に一つです。

事業名: うさぎ事業
 パスワード: LTW3EZ2K2F

ご協力ありがとうございました。
 引き続き、取組み情報を登録する場合には「続けて登録する」ボタンを、登録を終了するには「終了」ボタンをクリックしてください。



お疲れ様でした！

知ろう・語ろう・考えよう！健やか親子21 自由集会報告 —テーマ 現場に生かすホームページの活用—

山縣然太朗	山梨大学医学部保健学Ⅱ講座
小田 心火	埼玉県立大学保健医療福祉学部
松浦 賢長	京都教育大学衛生学
長瀬 博文	富山県衛生研究所環境保健部
山田 七重	山梨大学医学部保健学Ⅱ講座
葉袋 淳子	山梨大学医学部保健学Ⅱ講座
中村 和彦	山梨大学教育人間科学部
水谷 隆史	山梨大学医学部保健学Ⅱ講座
近藤 尚己	山梨大学医学部保健学Ⅱ講座
大森 智美	千葉県立衛生短期大学
白石 裕子	京都教育大学衛生学

第61回日本公衆衛生学会総会の自由集会にて、昨年に引き続き「知ろう・語ろう・考えよう！健やか親子21 その2」を開催した。この集会の目的は、昨年度本研究班で構築した「健やか親子21ホームページ」や、ホームページに掲載した「(健やか親子21に関する) 取り組みのデータベース」に関して、現場に生かせる活用方法について、これに関わる関係者が全国から広く集い、現状について知りあい、課題について語りあい、考えあうことを通して、「健やか親子21」の推進に寄与することであった。全国より保健師や大学関係者を中心として昨年を大きく上回る57名という参加者を得、有意義な意見交換の場とすることができた。

A. 目的

第61回日本公衆衛生学会総会の自由集会にて、昨年に引き続き「知ろう・語ろう・考えよう！健やか親子21 その2」を開催した。この集会の目的は、昨年度本研究班で構築した「健やか親子21ホームページ」や、ホームページに掲載した「(健やか親子21に関する) 取り組みのデータベース」に関して、現場に生かせる活用方法について、これに関わる関係者が全国から広く集い、現状について知りあい、課題について語りあい、考えあうことを通して、「健やか親子21」の推進に寄与することであった。

B. 開催記録

1. 集会名：第61回日本公衆衛生学会総会 自由集会知ろう・語ろう・考えよう「健やか親子21 その2」
2. テーマ：現場に生かすホームページの活用
3. 日時：平成14年10月23日（水）18：00－20：00

4. 場所：大宮ソニックシティ 会議棟9F 904

5. 世話人：山縣然太朗 山梨大学医学部保健学Ⅱ講座 教授、小田心火 埼玉県立大学保健医療福祉学部 助手

6. ご協力頂いた方々（事例報告）
中野美幸 保健師：山梨県 小児の事故予防プログラム
森川美保子 保健師：奈良県 壮年期の子育て支援プログラム

7. 司会：山縣然太朗 山梨大学医学部保健学Ⅱ講座 教授

C. 概要

「知ろう・語ろう・考えよう 健やか親子21 その2」では、小児の事故予防プログラムと壮年期の子育て支援プログラムについての事例報告及びディスカッションを行った。

この集会の目的は事例報告を通して、現場に生かせるような具体的な健やか親子21ホームペー

ジの活用方法について、検討することであった。出席人数は57名であった。

山梨県塩山市の小児の事故予防プログラム：塩山市で、小児の死因について調べたところ、不慮の事故による死亡が死因の第一位であった。これを契機に、小児の事故に関する調査をはじめ、中でも乳児の事故で最も頻度の高い異物の誤飲について、予防介入をはじめた。具体的な取り組みは、3か月時に誤飲チェッカーと使用法とリーフレットを渡し、7か月にどういう風に利用できたかの調査を行う。また、1.6歳時に実際に事故はどれだけ予防できたかを評価するプログラムである。

奈良県下市町の壮年期の子育て支援プログラム：下市町では、核家族化が進み、虐待のグレーゾーンと思われる家庭が見られるようになった。そこで、様々な活動を行った結果、地域全体で見守っていくことの大切さに気づき、壮年期の人たちを活用した育児支援体制を作っていくことを目指した。これらは、保健・福祉・教育の担当者が一同に集う会議において進められた。まず、地域の50—60代の女性500名を対象に、育児体験の実態や活動状況、地域のふれあいに関する意識についての調査を行った。この結果、育児の援助をしたいと思っている割合は63%と多いが、実際に子どもを預かって良いという割合は2割程度であること、援助をしたいと答えた63%のうち、7割が地域行事に参加していること、地域行事に参加している人の援助したいが実際には預かりにくい理由として、自信がないという理由が多かったこと、さらに自信がない理由としては、自分の世代と育児方法が違うから、という意見が最も多かったこと等が明らかになった。特にふれあいの場となっている地域行事としてはお祭りがあげられ、これらに参加することで、壮年期の育児不安も和らげることができているのではないかと考えられる。これらの取り組みは、始まったばかりであり、今後も保健・福祉・教育と連携を図りつつ展開していく予定である。

以上の事例報告を踏まえて、ディスカッションが行われた。ここでは、地域の取り組みに対してどのように大学がサポートしていけるかという課題があること、今回発表されたものも含め、市町村における取り組みが、もっと公表されるべきであること、ホームページで公表するにあたって、

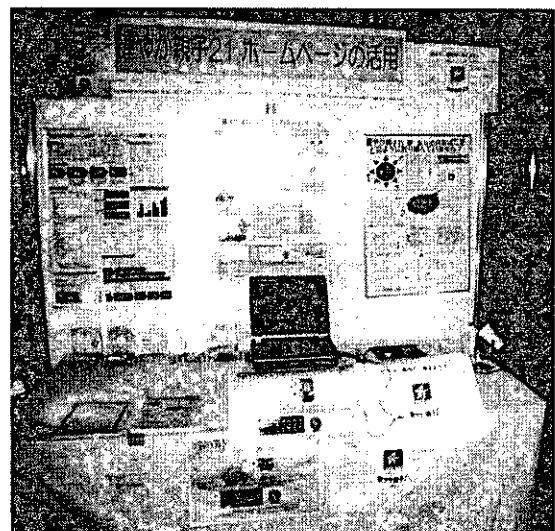
壁となっているものに、公開する情報の質や、情報公開に対して臆病になっている地域の姿勢等があること、データベースを充実させる方法として、学会誌を情報源とする方法の提案、現在、地域でホームページを立ち上げる場合も多くなっており、データの電子化や、インターネット等の利用技術の浸透が進めば、よりデータベースが充実化されるであろうこと、そのように個々の地域で情報を開示した際、より活用できるようにすることがデータベースの目的であり、母子保健研修会等の機会を通じて、これについて普及を進め、現場で有効に利用できることを実証していきたいこと等が議論された。

集会後に、アンケートを行った。自由集会の参加者の内、ホームページを知らなかった割合は38%であり、今後ホームページを利用したいという答えは93%であった。また、自由記述の感想から、ホームページやデータベースへの理解が深まったこと、各々の地域で実践する際に事例が参考になったこと等を読み取ることができ、これらが自由集会の成果と考えられた。

D. 会議録

1. 自由集会への参加の呼びかけ

地域における新しいヘルスケア・コンサルティングシステムの構築に関する研究班（主任研究者 山縣然太郎）では、健やか親子21公式ホームページを作成・運営している。今回、これらについて紹介するために、第61回日本公衆衛生学会にて「健やか親子21ホームページの活用」と題した紹介ブースを設置した。



(紹介ブースの様子)